

旭川大学経済学部教員 業績一覧
2019年1月～2020年12月

安藤 均

【論文】

1. (研究ノート)「電子株主総会の検討の視点」『旭川大学経済学部紀要』、第78号、27-42頁
2. (研究ノート)大崎まゆみ・安藤 均・和島孝浩「ムスリム観光客のお土産(お菓子)ニーズの分析」『平成30年度地域研究所年報』(旭川大学地域研究所、2019)第40号、105-121頁

【社会活動(ア)】講師、通訳

1. (講義)「はじめての法律学～無断駐車禁止～」、百寿大学講座、2019年8月28日、旭川市永山公民館
2. (講義)「私とあなたはことばの魔術師～法学入門～」、市民公開講座(女性学級合同講座)、2019年11月28日、旭川市北星公民館
3. (講義)「私が裁判員になったなら～あなたは人を裁けますか～」、高大連携(主権者教育一司法編)、2019年12月17日、旭川大学高校(本学にて)
4. (講義)「老後の居場所づくりを考える」、愛宕公民館百寿大学講座、2020年9月16日、旭川市愛宕公民館
5. (パネリスト)スペシャルディスカッション「環境保全活動をつないでいくための教育機関との連携」環境保全フォーラムin旭山動物園、2020年10月25日、旭川市旭山動物園

【社会活動(イ)】各種委員会・団体活動等

1. 旭川市情報公開・個人情報保護委員会委員
2. 旭川市公正職務審査会委員
3. 旭川弁護士会綱紀委員会委員

江口尚文

【社会活動(ア)】講師、通訳

1. (講義)「面接試験における効果的な自己PR法」2019年6月18日、雄武高校(本学)
2. (講義)「面接試験における効果的な自己PR法」2019年6月20日、湧別高校
3. (講義)「旭川大雪観光文化検定のすすめ」2019年6月27日、旭川市シニア大学
4. (講義)「地域活性化とベンチャービジネス」2019年8月8日、比布町 白寿大学
5. (講義)「旭川の歴史と産業生成」2019年8月22日、永山中学校
6. (講義)「旭川の歴史と産業生成」2019年9月4日、クラーク記念国際高校(本学)
7. (講義)「使える知識の獲得方法」2019年10月16日、東川高校(本学)
8. (講義)「旭川の歴史と産業生成」2019年10月18日、旭川大学高校
9. (講義)「地域活性化とベンチャービジネス」2019年10月25日、上富良野高校(本学)
10. (講義)「面接試験における効果的な自己PR法」2019年11月1日、上川中学校(本学)
11. (講義)「使える知識の獲得方法」2019年12月12日、旭川南高校
12. (講義)「旭川の歴史と産業生成」2019年12月13日、神楽公民館 緑が丘百寿大学
13. (講義)「旭川の歴史と産業生成」2019年12月20日、神楽岡公民館 神楽百寿大学
14. (講義)「使える知識の獲得方法」2020年11月10日、上川高校(本学)
15. (講義)「地域活性化とベンチャービジネス」2020年11月19日、愛宕公民館市民大学
16. (講義)「旭川の歴史と産業生成」2021年1月13日、東光公民館百寿大学

【社会活動(イ)】各種委員会・団体活動等

1. 旭川市固定資産評価審査委員会 委員
2. 内閣府 公正取引委員会 独占禁止政策協力委員
3. あさひかわ合同企業説明会実行委員会 委員長
4. 旭川産業創造プラザ 道北ビジネスプランコンテスト 審査委員長
5. 旭川市緑の審議会 会長
6. 旭川市開発審査会 会長
7. 上川地域づくり連携会議(上川中部1市8町首長会議) アドバイザー
8. 日本生産性本部旭川支部 副支部長
9. 北海道旭川農業高等学校 評議委員
10. 国土交通省 旭川開発建設部総合評価審査委員会 委員

大野成樹

【論文】

1. Ono, S. (2020) Impacts of conventional and unconventional US monetary policies on global financial markets. *International Economics and Economic Policy*, Springer (Germany), 17(1), 1-24.

(査読付き)

<https://doi.org/10.1007/s10368-019-00456-z>

【学会発表】

1. 大野成樹「欧州新興市場における金融と成長：メタ分析」比較経済体制学会第60回全国大会、2020年11月29日、西南学院大学（オンライン開催）

【外部資金獲得】

1. 科学研究費補助金・基盤研究（C）・研究課題番号17K03701（2017年4月～2021年3月）・研究代表者：大野成樹
「米国の伝統的・非伝統的金融政策が新興国の金融市場に与える影響に関する研究」

【社会活動（ア）】

1. (講義)「経済成長と天然資源」、末広百寿大学、2019年8月20日、旭川市末広公民館

【社会活動（イ）】

1. 比較経済体制学会 幹事（2019年6月22日～）

木崎次郎

【社会活動（イ）】

1. 北海道学生サッカー連盟 理事、技術委員
2. 旭川地区サッカー協会 理事、技術委員
3. 2020北海道選抜 監督
4. 2020北海道・東北選抜 コーチ

木谷 耕平

【学会発表】

1. 木谷耕平、「Government Deficit, Public Debts, and Life Satisfaction: Does Government Revenue Matter for Life Satisfaction?」、日本財政学会第76回全国大会、2019年10月19日、横浜国立大学

【社会活動（ア）】

1. (講義)「日本の財政：国の借金は返せるのか?」、愛宕公民館百寿大学、2019年6月5日、愛宕公民館
2. (講義)「幸福の経済学入門」、旭川市シニア大学、2019年7月3日、フィール旭川

【社会活動（イ）】委員会・団体活動等

1. 旭川市総合計画審議会委員
2. 旭川交通圏タクシー特定地域協議会委員

黒川 伸一

【社会活動（ア）】講師、通訳

1. (講義) 高大連携（主権者教育）、2019年7月9日、旭川大学校（本学にて）
2. (講義) 高大連携（主権者教育）、2019年10月21日、旭川大学校（本学にて）
3. (講義)「私が裁判員になったら～あなたは人を裁けますか」、高大連携（主権者教育—司法編）、2019年12月17日、旭川大学校（本学にて）
4. (講義)「模擬裁判をやってみよう」、2019年12月19日、豊富高校

【社会活動（イ）】各種委員会・団体活動等

1. 旭川成年後見支援センター運営委員
2. 旭川地方裁判所地方裁判所委員会委員
3. 旭川弁護士会資格審査会委員
4. 旭川医科大学利益相反審査会委員
5. 東神楽町情報公開・個人情報保護審査会委員
6. 東神楽町行政不服審査会委員
7. 旭川医科大学病院医療安全監査委員会委員

古松 丈周

【その他学会活動】

1. 討論者、セッションA 自由主義思想の射程 世話人：森岡邦泰・中澤信彦、司会：森岡邦泰、報告者：岩熊典乃・中澤信彦、討論者：小田川大典・古松丈周、第44回社会思想史学会大会、2019年10月26日（於：甲南大学・岡本キャンパス）

【辞書項目執筆】

1. 「反ユダヤ主義」、社会思想史学会編『社会思想史事典』、丸善、2019年1月

【社会活動（ア）】

1. 高大連携講義「地域経済について：人口減少のなかの地域活性化」2019年6月7日、北海道幕別清陵高等学校
2. (講演)「排外主義について」、2020年12月15日、末広公民館百寿大学

【社会活動（イ）】

1. 留萌開発建設部 入札監視委員会 委員
2. 旭川市行財政改革推進委員会 委員（2019年11月1日から）
3. 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム運営委員（2020年3月31日まで）

近藤 功庸

【論文（査読付き）】

1. Atomu Nitta, Yasutaka Yamamoto, Katsunobu Kondo and Daisuke Sawauchi, “Direct Payments to Japanese Farmers: Do they Reduce Rice Income Inequality? Lessons for Other Asian Countries,” *Journal of Policy Modeling*, 42, 968-981, 2020.

【学会報告】

1. 諏訪航哉・日田アトム・澤内大輔・近藤功庸・山本康貴「日本における長期人口減少傾向と食料自給率」第69回地域農林経済学会大会個別研究報告、愛知大学、2019年10月26日
2. 董思源・日田アトム・澤内大輔・近藤功庸・山本康貴「中国における大豆作総合生産性変化の要因分解 —2005年から2015年を対象として—」第69回地域農林経済学会大会個別研究報告、愛知大学、2019年10月26日
3. Atomu Nitta, Yasutaka Yamamoto, Katsunobu Kondo, Simone Severini and Daisuke Sawauchi “Impact of Direct Payments on Total Factor Productivity: The Case of Japanese Rice

Production,” New Zealand Agricultural & Resource Economics Society Online Conference, 26-28 August, 2020.

4. 董思源・日田アトム・澤内大輔・近藤功庸・山本康貴「中国トウモロコシ作の総合生産性分析」日本農業経済学会2020年度大会、東北大学、2020年3月29日

【学会個別報告座長】

1. 阿久根優子・細江宣裕「日本における農業生産性分布の地域間比較 — 『農家経営統計調査』の個票データを用いて—」2019年度日本農業経済学会、東京大学農学部、2019年3月31日
2. 大江靖雄・Nicolas PEYPOCH「酪農教育ファームにみる多角化と経営効率性の関連性—DEAによる接近—」2019年度日本農業経済学会、東京大学農学部、2019年3月31日
3. 李冠軍・草苺仁「中国における農業政策が生産性に及ぼす影響に関する分析」2019年度日本農業経済学会、東京大学農学部、2019年3月31日

【競争的研究資金の獲得】

1. 日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究C（一般）
研究課題：貿易自由化圧力と気候変動に対応した日中韓3か国の農産物生産費格差に関する比較分析（課題番号20K06261）
研究代表者：近藤功庸、研究分担者：山本康貴・澤内大輔
交付期間：令和2年度～令和4年度（3年間）、交付金総額：429万円

【社会活動（ア）】

1. （講演）近藤功庸「日中両国の農業生産性に関する計量分析」2018年度六甲フォーラム（第35回Workshop on Population and Food Economics、神戸大学社会システムイノベーションセンター共催）、神戸大学大学院経済学研究科、2019年3月13日

【社会活動（イ）】

1. （助言）「平成30年度地域中核企業創出・支援事業：ベトナム等アジア圏における農業生産性向上のための農業自動・省力機械の販売拡大支援事業」コーディネーター、委嘱期間：2018年9月1日～2019年3月29日、一般財団法人旭川産業創造プラザ
2. （助言）旭川市営牧場指定管理者選定委員、委嘱期間：2019年12月2日～2019年12月24日、旭川市
3. 地域農林経済学会理事（2018年10月～2020年10月）

齋藤 眞 宏

【著書】

1. (共著) Introducing the Memorial Site for Asia-Pacific War Forced Labourers in Hokkaido - Background, Constraints, and Opportunities in a Teaching Practise. In Jarosław Suchoples, Stephanie James, Barbara Törnquist-Plewa (Eds.). *World War II Re-explored: Some New Millennium Studies in the History of the Global Conflict*. Berlin: Peter Lang, 696p. pp.181-200. ISBN 978-3-631-77740-4. E-ISBN 978-3-631-77766-4 (E-PDF). E-ISBN 978-3-631-77767-1 (EPUB). E-ISBN 978-3-631-77768-8 (MOBI)
2. (共著) Plagiarism in Higher Education: Experiences from Asia and the United States. In Bernard Montoneri (Ed.). *Academic Misconduct and Plagiarism: Case Studies from Universities around the World*. Lexington Books, Lanham, Maryland. 302p. pp. 217-243. ISBN:978-1-7936-1994-5 (Hardbook). ISBN: 978-1-7936-1995-2 (eBook)

【学会発表】

1. (指名討論者)「学校における多職種連携の考察：ジョン・デューイのコミュニケーションの視点を踏まえて」. 第39回全国私立大学教職課程協会研究大会第1分科会「『チーム学校』に対応した教員養成の課題と展望(企画 北海道地区協議会)」. 2019年5月26日. 近畿大学
2. 「社会正義と教師教育実践の考察：関係性の組み替えに注目して」. 第40回異文化間教育学会. 2019年6月8日. 明治大学中野キャンパス.
3. (共同) Power relations in teacher education part 1 & 2. Association for Teacher Education in Europe [ATEE]. 2019年8月15日. Bath Spa University. Bath, England.
4. Social justice and teacher education practices: the possibilities of self-study of teacher education practices[S-STEP]. Association for Teacher Education in Europe [ATEE]. 2019年8月16日. Bath Spa University. Bath, England.
5. 「社会正義と教師教育実践におけるセルフスタディ (S-STEP) :国際的議論の動向を踏まえて」. 第29回日本教師教育学会. 岡山大学.
6. (招待)「なぜ教師教育におけるセルフスタディなのか」フォーラムⅢ「あなたは何のために実践を研究するのか」第68回全国社会科教育学会. 2019年11月10日. 島根大学
7. 「社会正義と教師教育におけるセルフスタディの可能性：私の実践に『欠けているもの』を意識して」第41回異文化間教育学会. 2020年6月13-14日. 国際教養大学※オンライン
8. (共同)「教師教育者が学生に期待する主体性：協働的なセルフスタディを通じた批判的考察」. 第30回日本教師教育学会. 2020年9月13日. 明治大学※オンライン

【その他学会活動】

1. (共同)「教師教育者のセルフスタディー研究の歴史・思想から実際まで」. 広島大学教育ヴィジョン研究センター定例オンラインセミナー講演会No.49. 2020年10月4日. 広島大学※オンライン
2. (招待)「教師教育実践を社会変革にどのようにつなげるか」「異文化間教育は社会変革にどう貢献できるか ―ポジショナリティティーに着目して―」異文化間教育学会特定課題研究公開研究会. 2020年12月19日. ※オンライン

【編集・翻訳】

1. (共同編集・翻訳)『J. ロックラン に学ぶ教師教育とセルフスタディ:教師を教育する人のために』. 学文社, 237p, ISBN-10 476202855X. ISBN-13 978-4762028557

【一般向き論説】

1. 「地域における教育実践:中大連携を題材に」. 全国私立大学教職課程協会. 『私立大学の特色ある教職課程事例集』. 105p.pp.71-74.

【外部資金獲得】

1. 北海道私立大学教職課程研究連絡協議会. 「教師教育におけるセルフスタディの考察」. 2019年. 50千円

【社会活動 (ア)】

1. (講義)「大学での学びワークショップ」. 北海道遠軽高校上級学校見学会. 2019年5月15日. 旭川大学.
2. (講義)「異文化間理解のために ある中国人学生の学び」. 北海道奈井江商業高校上級学校見学会. 2019年6月19日. 旭川大学.
3. (講義)「わかりやすく伝える 相手を動かす プレゼンテーションワークショップ」. 総合学習「地域学習」. 2019年7月2日. 上川町上川中学校.
4. (講義)「旭川市に必要な政策とは?」. クラーク記念国際高校主権者教育. 2019年7月3日. 旭川大学
5. (講義)「大学での学び ヒューマンライブラリー」. 旭川大学高校上級学校見学会. 2019年7月10日. 旭川大学
6. (講義)「ある中国人学生の学び」. 北海道美深高校出張講義. 2019年7月20日. 北海道美深高校.
7. (講義)「大学での学びワークショップ」. 北海道富川高校進路講座. 2019年10月3日. 北海道富川高校)
8. (講義)「これからの社会で必要とされること」. 総合学習「進路啓発学習」. 2019年10月

30日、上川町上川中学校。

9. (講義)「総合学習で何を学ぶのか」, 総合学習「地域学習」, 2019年11月12日, 上川町上川中学校
10. (講義)「地域学習のための取材講習」総合学習「地域学習」, 2019年12月10日, 上川町上川中学校
11. (講義)「就職する?進学する?どうする?」総合学習「進路学習」, 2020年1月28日, 旭川大学高校

【社会活動 (イ)】

1. 自主夜間中学旭川遠友塾共同代表
2. 旭川市教科書選定委員
3. 広島大学教育ビジョン研究センター (EVRI) 連続セミナー「教師教育者のためのセルフスタディー 研究の歴史・思想から実際まで」担当教員

須川 宏之

【社会活動 (ア)】 講師、通訳

1. (講義)「『死ぬ』ということ」永山公民館市民講座, 2019年10月23日、永山公民館

杉村 樹可

【論文】

1. 「大学は地域経営を担う」『地域産業政策研究』第4号、龍谷大学京都産業学センター・地域産業政策プロジェクト、2019年3月15日、21-48頁
2. 「大学の地域貢献—地域経営レベルの貢献は可能か?—」『平成30年度地域研究年報』第40号、旭川大学地域研究所、2019年3月30日、25-47頁
3. 「いわき市における地域経済復興への取り組み—地域経営を支える女性たち—」『地域産業政策研究』第5号、龍谷大学京都産業学センター・地域産業政策研究プロジェクト、2020年3月、45-78頁

【社会活動 (ア)】

1. (講義)「高校生のための経営学入門—ケースで学ぶ経営行動—」、出張講義、2019年9月18日、岩見沢西高校

2. (コーディネーター)『社会共生学』が拓く地域活性化の可能性」、旭川大学・旭川大学短期大学部、旭川大学大学院地域政策研究科、旭川大学地域研究所研究会、2019年9月20日、本学にて
3. (研究報告)「地域における防災意識—ソーシャル・キャピタル形成の視点から—」、龍谷大学京都産業学センター・地域産業政策研究プロジェクト研究会、2019年10月5日、龍谷大学にて
4. (講演)「東日本大震災から学ぶ震災への備え」、旭川市市民委員会連絡協議会、旭川市市民生活部市民活動課、2019年10月16日、星野リゾートOMO7旭川にて
5. (研究報告)「永山まちづくり協議会の活動」旭川大学地域研究所研究会、2019年10月25日、本学にて
6. (研究報告)「いわき市における地域経済復興への取り組み」龍谷大学社会科学研究所、2020年2月29日、龍谷大学にて
7. (研究報告)「北海道の地域経営」地域経営研究会、2020年3月1日、市民科学研究所(京都市)にて

【社会活動(イ)】

1. 龍谷大学社会科学研究所客員研究員
2. 龍谷大学京都産業学センター客員研究員
3. 旭川市永山まちづくり推進協議会委員(～2020年3月)
4. 旭川市廃棄物減量等推進審議会委員(2019年4月～)
5. 旭川市上下水道事業審議会会長(2020年4月～)
6. 旭川市都市計画審議会委員(2020年4月～)
7. 金森労働研究所研究顧問(2020年9月～)

清野 康宏

【社会活動(ア)】講師、通訳

1. (講義)「減価のしくみとは?」2019年6月13日、幌加内高校

高 田 純

【著書】

1. (共著) 石崎嘉彦・渥見恵一郎編著『レオ・シュトラウスの政治哲学』、第9章「近代自然法権論の創始者としてのホッブズ」、ミネルヴァ書房、2019年5月、153～168頁。
2. (共著) 鈴木敏正・高田純・宮村和保編『20世紀に生きる資本論』、第7章「資本における物象化と労働主体の陶冶」。ナカニシヤ出版、2020年5月、173～195頁。
3. 高田純『カント実践哲学と応用倫理学』、行路社、2020年9月、1～327頁。

【論文】

1. 「ホネットのヘーゲル承認論解釈の問題点(上)」、『旭川大学経済学部紀要』第78号、2019年3月、1～28頁。

武 田 浩 明

【社会活動(イ)】

1. 鷹栖町 行財政改革委員長

田 中 晃 子

【論文】

1. 「消費パターンとブランド戦略の相互関係についての分析—ライフスタイルブランドTHREEを事例として—」『熊本学園商学論集』23巻2号、179～200ページ(査読付)(2019年3月)
2. 「ブランド研究と消費論の接合可能性—消費文化理論(CCT)の展開を踏まえて—」『熊本学園商学論集』24巻1号、25～51ページ(査読付)(2020年1月)
3. 「格差社会のブランド分析—消費文化理論(CCT)の導入—」『熊本学園大学大学院博士学位論文』1～118ページ(2020年3月)

【学会発表】

1. 「カルチュラル・ブランディングの展開と消費者の受容プロセス—ブランド・アイデンティティの継承を事例として—」日本商業学会九州部会(オンライン開催)、2020年7月25日、下関市立大学

2. 「カルチュラル・ブランディングの展開と消費者の受容プロセス—ブランド・アイデンティティの継承を事例として—」第70回日本商業学会全国大会 (オンライン開催)、2020年9月19日、拓殖大学

【社会活動 (ア)】

1. (講義) 「広告のエモーショナル表現」あさひかわオープンカレッジ、2020年11月14日、旭川市シニア大学 (旭川ウェルビーイング・コンソーシアム)

【社会活動 (イ)】

1. (審査員) 旭川市「ものづくり企業販路拡大応援補助金」審査委員
2. (審査員) 旭川市「旭川市地域未来投資促進補助金」審査委員

張 興 和

【論文】

1. (研究ノート) 「データ分析で常用される4種類の平均の使い分け —算術平均・幾何平均・調和平均・平方平均—」、『旭川大学経済学部紀要』、第78号 (2019. 3)、pp. 43-59

【社会活動 (ア)】

1. (講義) 「日中文化の比較」、富良野文化会館ことぶき大学、2019. 07. 03
2. (審査) 「第17回中国語日本語スピーチコンテスト旭川大会」、サン・アザレア、2019. 09. 29
3. (講義) 「日中文化の比較」、未広公民館未広百寿大学、2019. 12. 10
4. (審査) 「旭川市・ハ爾濱市友好都市提携25周年記念 哈爾濱杯中国語日本語スピーチコンテスト旭川大会」、ときわ市民ホール、2020. 11. 1
5. (講義) 「寒冷地の暖房用エネルギー消費問題を考えましょう」、上川高校1年生向け、本学、2020. 11. 10
6. (講義) 「日中文化の比較」、旭川大学高校2年生向け、旭大高、2020. 11. 11

【社会活動 (イ)】

1. 旭川市永山第三地区社会福祉協議会副会長
2. 旭川市永山第三地区「安全・快適な冬の生活道路を守る」事業実行委員

野村 幸輝

【著書】

1. 『英語で読む日本社会と命 テキスト&ワークブック』、(有)岡本印刷、2020年4月1日、計63頁 (自作の英語教科書、B5版、ソフトカバー)
2. 『英語で読む日本の挑戦者たち テキスト&ワークブック』、(有)岡本印刷、2020年4月1日、計49頁 (自作の英語教科書、B5版、ソフトカバー)

【論文】

1. (報告)「想像してみるー 2018年11月18日、厚真」『旭川大学地域研究所年報』第40号、123～127頁
2. (資料)「地域包括ケアにおける看護の役割と看護教育を国際的視野から考えるー旭川大学・武漢大学健康学院国際交流研修会を終えてー」『旭川大学保健福祉学部研究紀要』第11号、29～35頁 (中川初恵氏との共著)

【社会活動 (ア)】

1. (通訳)「旭川大学開学50周年・旭川大学短期大学開学55周年・旭川大学大学院開学20周年 記念式典・祝賀会」、2019年11月17日、アートホテル旭川にて

【社会活動 (イ)】

1. 旭川観光ボランティア協議会 通訳
2. 旭川市永山地域文化振興実行委員会 委員

宮下 郁男

【社会活動 (イ)】

1. 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会「北海道職業能力開発促進センター、旭川訓練センター部会」委員・座長